

## H29年度 代表者部会 報告

1. 日 時 : 平成 29 年 8 月 20 日(日) 14:00~16:00
2. 場 所 : サンスクエア堺 A 棟 第 1 会議室
3. 参加団 : 26 団体 40 名 (内訳別紙)
4. 議 題 : (1) 合唱連盟へ望むこと Part V 5~10 年後を見据えた活動の拡大に向けて  
(2) ジョイント・コンサートの今後について  
(3) その他
5. 議事進行 : 6 グループに分かれてグループ内で自由に意見交換を行い、グループ毎に結果を  
発表していただく、という方法で進行。
6. 打合せ結果~主な意見 (各グループの発表詳細については別紙参照)
  - (1) 合唱連盟へ望むこと Part V 5~10 年後を見据えた活動の拡大に向けて
    - ① 指導者が交代することがある。その時に新しい指導者を合唱連盟を通じて紹介していただ  
ける仕組みがあれば助かる。
    - ② フェニーチェ堺のこけら落とし的イベントを企画してほしい。その企画で一般の方々へ合  
唱の PR をすることと合わせ、イベントへの参加者を合唱連盟外からも募って、それをき  
っかけに合唱団へ入団してもらい、ということも期待できる。
    - ③ HP や地域ミニコミ誌での宣伝が、合唱祭や交歓会とセットで行うと効果が増す。
    - ④ 不特定多数の一般の市民が集まる広場などで演奏イベントを企画できれば、外部への PR  
につながる。
  - (2) ジョイントコンサートの今後について
    - ① 単独で演奏会を開きにくい団にとって大変貴重な機会で、PR、発信の場にもなる。
    - ② ずっと続けようとするとう出演団が限定されるのでは、という懸念もある。小さな団は、練習回  
数が増えたり、合同で別の場所へ行くのも負担、というところもある。
    - ③ 合唱団だけのジョイントではなく中学校のブラスバンドも呼ぶとか、外部からも出演者を加え  
て普段 PR できないお客さんにも聴いてもらったらどうか。
  - (3) その他  
合唱祭・交歓会での控室で荷物の置き場所がなくて困った。

## 7. 総括

合唱連盟への要望として、新しい演奏形態の企画がいくつか上がりました。いずれも、外部への PR を念頭に、合唱人口を増やしたいという期待が込められたものなので、今後検討を継続していきます。

ジョイントコンサートについては、続けていくことには概ね賛同いただきましたが、懸案事項や新提案等もあり、それらの意見を参考にしながら、継続する方向で進めていきます。

その他各項目とも理事会で内容を詰め、改善できることは逐次発信していきたいと考えます。